

平成28年度第1回常総市公共交通活性化協議会 会議要旨

■開催

平成28年6月20日（月）午後2：00～3：00 常総市役所本庁舎 1階 市民ホール

■出席

委員：原田委員，尾上委員，戸塚委員，沼尻委員，◎鈴木委員（筑波大学），羽生委員（茨城運輸支局），埜委員（県交通対策室），永山委員（常総警察署），武藤委員（関東鉄道），田中委員（関東鉄道），小島委員（商工会），神林委員（社会福祉協議会），加倉田委員（市企画部長），石塚委員（市保健福祉部長），吉原委員（市社会福祉課長），増田委員（市高齢福祉課長）

※◎：委員長

事務局：市企画課 長妻課長，西村課長補佐，江面係長，谷田部主事（記録者）

■内容

報告第1号 常総市公共交通活性化協議会委員の変更について

報告第2号 予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について

報告第3号 平成27年度事業報告について

認定第1号 平成27年度歳入歳出決算報告について

議案第1号 平成28年度事業計画（案）について

議案第2号 平成28年度歳入歳出予算（案）について

議案第3号 平成29年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について

■協議内容（◆：議長，●：委員，▲：事務局）

開会 午後2：00

【前回のおさらい】

▲：前回の会議内容を説明。

<議案>

- ・地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）について
- ・平成27年9月関東・東北豪雨に伴う補正予算（案）について

<報告>

- ・予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について

【報告第1号】

▲：「常総市公共交通活性化協議会委員の変更について」説明。

【報告第2号】

▲：「予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について」説明。

●：利用者増に対する施策とはどのようなものを考えているか。

▲：まずは水害前の利用状況に戻したい。そのために、利用券の購入先を増やしていくこと、また、障害者の介添え人無料について適用範囲を見直すことを考えている。

◆：目的地が減っていることが利用が少なくなっている大きな原因となっていると思われる。筑波大学もデータを分析したりしているので、その結果を反映させていきながら対策との関係を集めてできればと思う。

【報告第3号】

▲：「平成27年度事業報告について」説明。

【認定第1号】

▲：「平成27年度歳入歳出決算報告について」説明。

●：（監査報告）

●：約487万円ほどを繰越金として残す理由として、これは27年度にやるべきものであったが、27年度中に出来ず次年度の中でやるべきものとして発生したものか確認したい。

▲：予約型乗合交通予約センター仮設工事と記載してあるが、石下総合福祉センターの復旧が終了し予約センターを戻すまでのリース費用、警備費用について計上している。デマンド交通システム本復旧構築費は、PC機器等々を仮設プレハブから石下総合福祉センターに移転する費用がかかる。27年度中に見込んだが本復旧が出来なかったため、28年度に繰り越すという理由である。

◆：PC関係は水害時に被害を受けたということだと思うが、その時に更新されそれを移設する形という説明でよろしいか。

▲：プレハブの方に一度PC機器を入れ、本復旧にあたり石下総合福祉センターへ戻すという形で考えている。

◆：引越しをする時期はいつ頃になるか。

▲：石下総合福祉センターの本復旧については福祉担当の課長からお願いしたい。

●：石下総合福祉センターの復旧については、これから発注になる。年内いっぱい完成を目途として進めているが、ずれ込む可能性が高い。今年度中には必ず復旧する予定である。

●：承認。

【議案第1号】

▲：「平成28年度事業計画（案）について」説明。

●：承認。

【議案第2号】

▲：「平成28年度歳入歳出予算（案）について」説明。

●：承認。

【議案第3号】

▲：「平成29年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について」説明。

●：承認。

閉会 午後3：00